

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101390
事業所名	グループホーム かみさの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	法人が主催する夏祭りでは、大勢の地域の方が屋台を手伝ったり、盆踊りを一緒に楽しんだりして、地域の一員として交流を深めている。 畑の収穫に地域の保育園の園児を招待し、一緒に収穫を楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族や町内会総代、学区の児童・福祉委員会の委員、老人クラブ会長等、各方面の参加を得て、運営推進会議が2ヶ月に1回開かれている。 防災訓練の際に『避難経路に段差があると指摘』され、バリアフリーに改修している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議へ地域包括支援センター職員が出席しており、介護相談員の受け入れもあることから、ホームの状況は市役所窓口によく理解されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	日常の来訪や運営推進会議、家族会への出席等、家族がホームへ足を運ぶ機会が多く、双方の繋がりは密である。 家族からの意見・要望は職員会議・ユニット会議で話し合い、運営に活かされている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			